

オオサキ ワンダ ミュージアム 人と大自然の青空博物館

vol.20

「未来の時間を生きる僕たちへ～自然
と人と心をつなぐツーリズム～」を公
開しています。

世界農業遺産推進課自然共生推進担当
☎23-2281



▲作成したショートフィルム映像



▲撮影に協力いただいた皆さん

大崎耕土ウェブサイト
OSAKI KOUDO Website



◀「市ウェブサイト農泊大会ページ」

去る9月5日に「第1回全国農泊ネットワーク宮城大崎大会」を開催しました。全国から300人以上がオンライン参加し、農泊のさまざまな実践報告やその意義と可能性について議論しました。全国各地の農泊関係者が交流する催しとなりました。

この大会に合わせて、大崎地域の農泊の今と可能性を発信するショートフィルムを作成しました。

このショートフィルムは大崎市古川出身の役者、劇作家、演出家で、おおさき宝大使でもある高泉淳子さんに構成・脚本・監修をしていただき、大学進学を機に関東で暮らし始めた大崎市出身の若者が、大崎地域で農業やグリーンツーリズム・農泊を実践している人との交流を通じて、大崎地域の魅力を再認識していくストーリーとなっています。

大崎地域へ行ってみたい、農泊を体験してみたいと思ってもらえるような作品になっています。

市ウェブサイトで公開していますので、ぜひ見てください。

市長コラム

天地人

祝誕生15周年

去る11月3日、大崎市民会館で「大崎市誕生15周年記念式典」が、令和3年大崎市表彰式と併せて挙行されました。

田尻地域出身の佐野副知事や、小野寺代議士、姉妹都市の首長の皆様、おおさき宝大使の皆様にもご光臨いただき、村井知事や間垣親方を襲名した白鵬翔さんからのビデオメッセージも寄せられました。

式典では、表彰をはじめ、記念映像「おおさきの魅力『真』発見」と「未来に向けて」の上映。おおさき宝大使の水森かおりさんのミニステージ「鳴子峡」の熱唱で盛り上げていただきました。

大崎市誕生から15周年を迎えることができました。この間、幾度も大きな災害に見舞われ、その試練からも立ち上がってまいりました。今、新型コロナウイルスとも闘っております。

一方で、化女沼のラムサー

ル条約登録、鳴子ダムの選奨土木遺産、岩出山内川の世界かんがい施設遺産、大崎耕土の世界農業遺産認定など国際的認定、ブランド力も高まってまいりました。

さらに、創造的復興、地方創生を目指し、市民病院、図書館、田尻・鳴子総合支所、道の駅等の拠点整備も進み、本丸新本庁舎も築城中です。

15年は、人生で言えば青年期を迎えたことになりました。また、論語では志学の時期でもあります。

15年の歩みを礎に、アフターコロナやSDGs、デジタル化も視点に、宝の都（く）におおさきのまちづくりを力強く推進してまいりましょう！

大崎市長 伊藤康志



大崎市 / 公式SNS
発信しています！



市公式SNS (Twitter, Facebook) では、観光やイベント情報など、さまざまな最新情報を発信しています！
QRコードから、登録をお願いします。



Twitter

@osaki_city

Facebook



秘書広報課 広報広聴担当 ☎ 23-5023

大崎さんの食育コラム

その3

感染症胃腸炎を予防しよう！



世界農業遺産推進課 ☎23-2281

毎年12月から1月にかけて、ノロウイルスなどの感染症胃腸炎に感染する人が増えるんだ。
そこで、予防対策の7つのポイントを教えるね！
①トイレの後・食事の前・調理の前などに、石けんと流水でよく手を洗う
②食品は十分に洗い、85度以上で1分以上中心まで加熱する
③調理器具はその都度、洗剤で洗い、熱湯などで十分に消毒する
④下痢などの症状が見られる場合には、浴槽に入らず、掛け湯かシャワーで済ませる
⑤パスタや手ふきタオルは、共有せず個別のものを準備する
⑥気になる症状がある場合は、早めに医療機関を受診する
⑦感染している人の吐物や便などを処理する際には、マスクや手袋などを装着し、飛び散らないように扱う

日ごろからこまめに手洗いを心がけ、食品は十分に洗い、中心まで加熱するなど予防に心がけようね。

広報おおさき12月号 2021 No.189

Main Contents

目次

- 04 新型コロナウイルス感染症関連情報
- 06 令和3年大崎市表彰式
- 08 令和2年度決算の概要
- 12 富山県黒部市と姉妹都市提携を行いました
- 14 オオサキプレイガイド
- 16 Discover Osaki
- 17 Osaki Culture
- くらしの情報
- 18 各計画に対する皆さんからの意見を募集します ほか
- 28 子育て支援情報
- 29 育児相談・乳幼児健診
- 30 相談コーナー
- 31 休日救急当番医 ほか
- 32 大崎市誕生15周年記念式典開催